

平成 22 年度研究所活動報告

【基幹プロジェクト】

〈研究テーマ〉 『利根川流域における地域の再生』

—地域再生と利根川流域：その課題と解決を追究する—

〈研究の概要〉

本研究所は、「現代日本の地域再生問題研究」を「基幹研究」とする。従来、「地域再生問題」は、それぞれの専門分野と個別地域が持つ問題関心に沿ってのみ行われてきた。「地域再生」の問題が、多様な要素に複雑に絡み合う現実から目を逸らしてきた。したがって、如何なる提案も、相互に衝突し、現実の政策に説得的に反映されてこなかった。そして、結果として多様な意味ある提案も、現実社会に還元されてこなかった。

この「地域再生問題」の具体的研究課題として、「基幹研究：利根川流域の再生」—地域再生と利根川流域—を設定する。本研究は多様化する現代社会に対して従来の専門分野のみでの解決は不能な社会である。このような状況を鑑み本研究の問題解決には各専門分野の関連によって解決が可能となる。そして、本研究は社会発展や人類発展に貢献できる学問の構築が必要である。そのためにも各専門分野を超えて相互の協働研究が肝要だと考える。本研究を通して斬新的な研究（アイデア）の確立によって利根川流域の再生はもとより、社会貢献の一助として社会への発揚としたい。利根川の有する多様な機能を、環境政策、産業による地域活性化そして自治体の対応等の多角的視点から再認識し、地域再生のための現実的・具体的政策を構想し、提案するものである。

また、本研究は、近隣の自治体並びに研究機関との交流や共同研究を行ない、本研究所をこの問題に関する研究情報発信のステーションとして位置付けることを構想するものである。

〈研究メンバー〉

座長 佐藤 寛（社会システム研究所長／教授）
 福嶋 浩彦（社会システム研究所教授・現在休職中）
 田村 久平（社会システム研究所准教授）
 米田 富太郎（社会システム研究所客員教授）
 林 健一（社会システム研究所客員研究員）

〈研究会〉

第3回

日時 平成 22 年 6 月 26 日（土） 午後 14 時から 16 時 30 分
 場所 中央学院大学 100 周年大学記念館
 3 階 132 番教室

1. 発表者 米谷 博（千葉県立中央博物館上席研究員）
 ・テーマ 「利根川を利用した物資の流通」

2. 発表者 福嶋浩彦・高橋亮平
 ・テーマ 「新しい公共への試み—利根川流域を中心に—」

〈研究会〉

- 第 4 回 福嶋浩彦教授消費者庁長官就任記念講演
 日 時 平成 22 年 12 月 18 日（土） 午後 13 時 30 分から 15 時
 場 所 中央学院大学 100 周年大学記念館
 3 階 131 番教室
 発表者 福嶋浩彦消費者庁長官（社会システム研究所教授・現在休職中）
 テーマ 「事業仕分けと消費者行政のこれから」

[プロジェクト研究]

- 研究テーマ ○「東アジアにおける諸問題の現状と課題（日本・韓国・台湾）」
 座長 佐藤 寛（社会システム研究所所長・教授）
 劉 柏立（客員教授／台湾：台湾経済研究院東京事務所所長）
 河 映秀（客員研究員／韓国：大邱大学校社会科学大学助教授）
 徐 海（客員研究員／中国：天津濱海総合発展研究院対外開放研究センター）
- 「自治体ガバナンスの検証（二元代表制と議会）」
 座長 佐藤 寛（社会システム研究所所長・教授）
 福嶋 浩彦（社会システム研究所教授・現在休職中）
 高橋亮平（社会システム研究所客員研究員）
- 「持続可能な発展（東アジア地域における多角的な研究として地域研究、環境保護、情報、教育）」
 座長 佐藤 寛（社会システム研究所所長・教授）
 米田 富太郎（客員教授／明治学院大学非常勤講師）
 金 斗煥（客員教授／韓国航空宇宙法学会名誉会長）
- 「我孫子市地域活性化計画の展望」
 座長 田村久平（社会システム研究所准教授）

[紀 要]

第 11 巻第 1 号（平成 22,9,10 発行）

社会システム研究所 10 周年記念論文集

椎名市郎・・・・・・・・・・・・・・・・社会システム研究所 10 周年記念号発刊にあたり

福嶋浩彦・・・・・・・・・・・・・・・・10 周年によせて

佐藤 寛・・・・・・・・・・・・・・・・社会システム研究所 10 周年記念論文集刊行の辞

[座談会]

中央学院大学研究所『礎』—社会システム研究所の新たなる挑戦—過去と未来

[論 文]

- 米田富太郎・．．．．．飛行法の独立論
 河 映秀・．．．．．朝鮮半島の安保の未来—6 者会談を中心として—
 金 孝振・朴貞成・．．．．．韓国における警察の捜査件調整に関する一考察
 劉 柏 立・．．．．．台湾における電気通信事業のドミナント規制に関する研究
 佐藤 寛・海 徐・．．．．．天津生態城—中国：中新天津エコシティへの取り組み—
 李 培建・．．．．．中国の児童の外国語教育について
 林 健一・．．．．．環境基本計画における「環境指標」の設定状況と課題
 —利根川上流自治体の水環境政策を中心に—

第 11 巻第 2 号 (平成 23,3,20 発行)

【論 文】

- 金 斗煥・．．．．．北朝鮮のミサイル問題と我が対抗戦略
 劉 柏 立・．．．．．台湾におけるブロードバンド政策に関する研究
 竹口秀夫・．．．．．計画行政における政治主導の現状に関する一考察
 林 健一・．．．．．環境指標と行政評価指標の関係に関する一考察
 飯島寛一・．．．．．近世日本の経営思想
 —澁澤榮一の『論語と算盤』を中心に—
 菊池敏夫・．．．．．コーポレート・ガバナンス問題の考察
 —取締役会構成を中心に—
 大澤一雄・．．．．．マネジメント・ゲームにおける利益計算に関する一考察
 林 健一・佐藤 寛・．．．．．利根川源流のまち「みなかみ」における地域再生への取り組み
 —「水と森を育むエコタウンみなかみ」構想を中心に—

○ 佐藤 寛 (社会システム研究所 教授)

[研究調査]

- 調査・出張者 佐藤 寛
 調査・訪問目的 利根川流域の再生に関する調査研究
 調査・訪問地 千葉県
 日 時 平成 22 年 6 月 26 日～ 22 年 6 月 27 日
 場 所 香取市、利根川河口堰、大利根博物館

- 調査・出張者 佐藤 寛
 調査・訪問目的 持続可能な水資源に関する調査
 調査・訪問地 福岡県
 日 時 平成 22 年 7 月 4 日～ 21 年 7 月日

場 所 福岡市役所、新宮町役場、古河河川図書館（久留米市）

調査・出張者 佐藤 寛
 調査・訪問目的 中新天津エコシテイ、大連市の環境調査等
 日 時 平成 22 年 7 月 25 日～ 22 年 8 月 6 日
 場 所 中 国（天津市、北京市、大連市）

調査・出張者 佐藤 寛
 調査・訪問目的 利根川流域の再生に関する調査研究
 調査・訪問地 群馬県、栃木県
 日 時 平成 22 年 9 月 26 日～ 22 年 9 月 27 日
 場 所 八木沢ダム、草木ダム、渡良瀬遊水地

〈学会等講演・発表〉

(1) 講演

主 催： 東京メガセミナー
 テー マ： 新都市型エコシテイ・スマートシテイの実例—中新天津生態城について—
 日 時： 平成 23 年 2 月 17 日（木） 午後 13 時～ 14 時
 場 所： 東京・芝公園・機械振興会館

(2) 講演

主 催： 柏市教育委員会
 テー マ： 世界の水危機
 日 時： 平成 23 年 2 月 23 日（水） 午後 13 時～ 14 時 30 分
 場 所： 柏市中央公民館

〈社会活動〉

- ・我孫子市水道事業審議会委員長 （期間：21 年 9 月 1 日～現在に至る）
- ・台湾経済研究院顧問 （期間：21 年 7 月 1 日～現在に至る）
- ・手賀沼学会運営委員 （期間：21 年 7 月 1 日～現在に至る）

○ 福嶋浩彦 （社会システム研究所教授、現在休職中）
 消費者庁長官

○ 田村久平 （社会システム研究所准教授）

【プロジェクト研究】

研究テーマ 「我孫子市の地域活性化計画の展望に関する研究」
 — 我孫子市の商工農業産業の振興を中心にして —

座 長 田村久平（社会システム研究所准教授）
我孫子市環境経済部商工観光課
我孫子市商工会

【研究調査】

「調査目的と内容」

この研究は、我孫子市の都市計画をもとにしながら、地域経済の持続的な発展を図るために、とりわけ市の中心拠点の形成を確実にする計画を具体的にデザインする。

我孫子市は首都圏に位置する住宅都市であることから、快適な自然環境・文化・歴史と調和した特色ある商店街や生活空間を創造する必要がある。

調査研究過程においては、生活基盤である旧商店街や新興地域の商店街および市民の主体的活動によってそれぞれ充たされた商品・サービスを市民に提供できるような創造的なネットワークモデルを開発する。また、地域の福祉・医療・教育など市民の生活に欠かせない分野の活性化を図り、持続性のある事業展開を企画する。

そのために、我孫子市等の経済社会データを収集し、そのデータ解析をもとにした地域経済活性化の展望を提示する。

「調査活動」

- ① 平成 22 年 7 月 10 日、本学の学生を公募して「我孫子市商店街プロデューサー」を組織（学生 17 名）して、プロジェクト研究の目的・内容について説明会を実施。
- ② 同年 7 月 31 日、「我孫子市の商店会の現状」について「我孫子市商店街プロデューサー」を対象として我孫子市商工観光課よりレクチャーを受ける。
同日、我孫子市内の商店会の全域を視察する。
- ③ 同年 8 月 4 日、商店会の視察結果をふまえて、学生プロデューサーの意見を聴取して、質疑応答をする。
- ④ 同年 9 月 5 日、調査対象とする商店会を選択して（「久寺家通り商店会」「天王台北口商店会」「商栄会」「我孫子ビレッジショッピングセンター」）、再度、重点的な視察をする。
- ⑤ 夏季休暇後、選択した商店会を対象として「消費者アンケート調査」の内容について、商工観光課、商店会事務局、田村の 3 者で調査内容の原案を検討し、年度内にアンケート調査を行うことで一致した。

「調査訪問」

「まちづくり」のモデル事例である仙台市のスポーツ振興と商工振興の情報収集のために、平成 22 年 11 月 26 日～27 日、仙台市市民局文化スポーツ部のヒヤリング、資料提供を実施する。